

平成 29 年 10 月

お取引先様

一般社団法人日本溶融亜鉛鍍金協会
理事長 菊川 美 仁



溶融亜鉛めっきの価格適正化へのお願い

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は溶融亜鉛めっきをご利用いただき、また弊協会会員に対しまして格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。心より厚く御礼申し上げます。

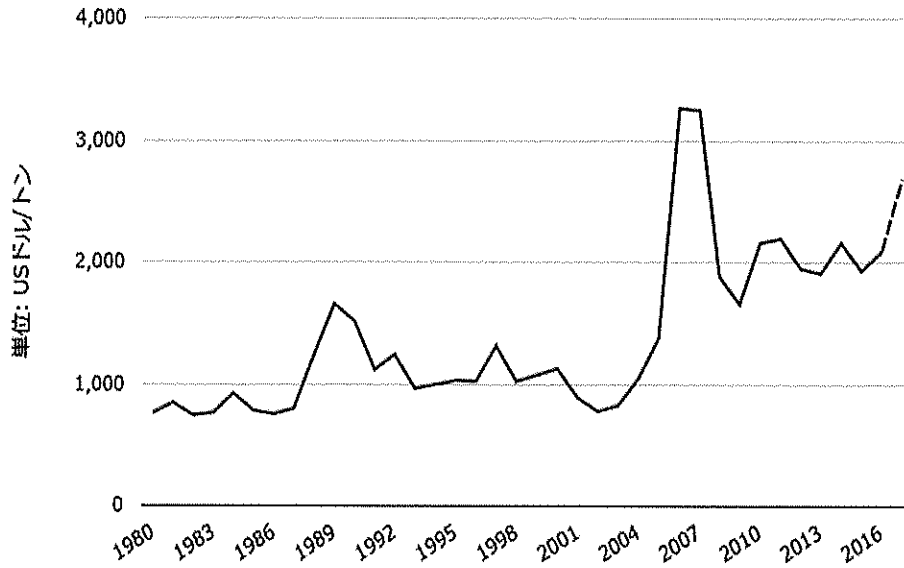
さて、弊協会会員は、溶融亜鉛めっきすることにより「鉄を長期にわたり錆から守る」という社会的コストの低減の一端を担ってきたと同時に、溶融亜鉛めっきの需要家各位にご満足いただける製品を納め続けてきたと自負しております。また、弊業界会員は、溶融亜鉛めっきの品質向上に努めるとともに、経営の合理化を図り、地道な原価低減努力を日々続けております。

しかしながら、2004 年以降、世界需要の約半分を占める中国の台頭により、亜鉛需給は大きくバランスを崩し、弊業界の主原料である亜鉛価格は、平均でも 2 倍以上に高騰しております。これに加え、昨年 12 月から高騰が始まった亜鉛価格の直近 9 ヶ月の平均価格は過去 5 ヶ年平均価格の 1.4 倍という高い水準で推移しております。これは弊業界会員各社の懸命な経営努力をもってしても如何ともし難いレベルに達しております。

需要家各位におかれましては、弊業界のこの窮状を何卒ご賢察頂き、今後も継続して安定しためっき加工が維持できるよう、弊業界会員である御社取引企業が参上した際には、深いご理解を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬具

亜鉛価格の推移（1980年～2017年）



最近の亜鉛建値

期間		日本 (千円/MT)	LME* (\$/MT)
過去5ヶ年平均 A	2012～2016年	254.1	2008.7
直近9ヶ月平均 B	2016年12月～ 2017年8月	354.9	2730.8
B/A		1.4倍	1.4倍

※ LME (London Metal Exchange) とは、世界最大規模の非鉄金属専門の取引所で、亜鉛を含む世界の非鉄金属価格をリードする機能を有する。